

学年通信

2026年
10月07日

仲間

～ 最終章 俺たちの背中を見ろ ～

卒業まで089日

折り返し記念号

00/89号

文責 稲葉浩志

時の流れの速さを感じて…

今日が何の日か分かりますか？特に何かの記念日ではないですが、この学年にとっては「意味」のある日だと思っています。4月9日(木)に3年生がスタートして「89日」が経ちました。3月5日(金)の卒業式を0日としてカウントすると今日が折り返し地点になります。3年生が始まったときは残り「178日」だった最後の時間も残り「89日」となり半分が終わりを迎えました。今は「合唱コンクール」と「まごころフェスタ」へ向かって忙しい毎日を過ごしているので時間の経過も遅く感じているかもしれません。卒業を迎えた瞬間にこれまでのすべてが「思い出」に変わると思います。しかし、その「思い出」を作ることができるのは「今」しかありません。きっとこれまでの日々で学んできていると思います。水龍祭を思い出してください！きっと今のように悩んだり、落ち込んだりした瞬間があったのではないのでしょうか。ここで踏ん張ることができるかで「思い出」は大きく変化することをみんなは分かっているはずです。本番までの時間は限られていますが、どんな気持ちで練習するかで何倍もの価値のある時間にすることができると思います。「今」を大切にしてください。

残り「89日」で、この1年が終わるだけではありません。この「仲間」たちとの3年間も終わりに向かっているのです。3年間で考えると「89日/571日」になります。きっとあっという間に過ぎていく時間になります。行事以外の何気ない日常も大切にしていきたいですね。そして、それぞれの新しい道も決めていかなければいけない時期もどんどん近づいてきます。しっかりと自分の将来を見据えて「今」を大切にしていきましょう！



89 / 178

僕と君とでは何が違う？ それぞれ見てきた景色がある
僕は僕として、いまを生きてゆく とても愛しい事だ

新たな道のはじまり、そしてこの学年との別れの時は必ずやってくる。その時にこの3年間があってよかったと思えるように、この3年間頑張ってきたと胸が張れるように「今」という残された時間を全力で駆け抜けよう！「これまでの経験があるから大丈夫」ではなく、「これまでの経験があるからこそ、ここでもっと成長してやろう！」となるように仲間たちと日々高め合っていきたいです。昨日の自分よりも今日の自分の方が成長しているように！最後まで成長し続けよう！一人一人が見てきた景色も、この仲間たちで見てきた景色も、これから彩られていく景色もすべてがみんなのこれからを切り開いていく「力」となるはずです！

